

# 嘔吐物の処理方法

— 感染性胃腸炎  
(ノロウイルス等) 対策 —

動画も公開中!

[準備編]



千葉県 嘔吐処理

感染を防ぐためには、

PPE

+

消毒

+

手洗い

が重要です。

## 嘔吐物処理セットの例

- ① 手順書
- ② 次亜塩素酸ナトリウム
- ③ 希釈用容器 (ペットボトルやバケツ等)
- ④ 廃棄物用容器 (バケツ等)
- ⑤ ビニール袋 (ゴミ袋) 2枚 + 予備
- ⑥ パーパータオルや使い捨てタオル等
- ⑦ 不織布マスク
- ⑧ 使い捨てガウン
- ⑨ 使い捨て手袋 5組  
主担当用: 2組 (重ねて装着) + 1組  
補助者用: 2組
- ⑩ 使い捨てシューズカバー



※廃棄物容器は汚染度が高いため、使用後は必ず消毒し、他の物品とは別管理が望ましい。

## 消毒液の希釈方法

(次亜塩素酸ナトリウム5～6%の製品を使用する場合)

**0.1%**

嘔吐物や下痢便で汚染された場所、トイレ等

水 **1L** に対して、

次亜塩素酸ナトリウム 約 **20mL**

**0.02%**

ドアノブ、手すり等の手が触れやすい場所

水 **1L** に対して、

次亜塩素酸ナトリウム 約 **5mL**

- ◇ 手指消毒には使用しない。
- ◇ 十分に換気を行い、吸い込まないように注意する。
- ◇ 金属に対する腐食性や、漂白 (変色) 作用があるため、使用に注意する。
- ◇ 有毒ガスが発生するため、酸性の製品と混ぜて使用しない。
- ◇ 時間が経つと効果が低下するため、作り置きせず、希釈後は速やかに使用する。
- ◇ 原液は冷暗所で保管し、使用期限を守って使用する。

## 次亜塩素酸ナトリウムが使用できない場合 (布製品など)

十分に汚物を落としてから **85℃** で **1分間以上加熱** する。(煮沸、スチームアイロン等)

やむを得ず、汚物がついた物品を運ぶ時は、汚染を広げない工夫を

ビニール袋に入れる・非発症者の動線と交差しないルートで運ぶ・運搬中に触れた部分を消毒する等



※一例です

初期対応は、複数人で  
分担しましょう！

# 嘔吐物処理の手順

**1** 周囲の人を避難させ、換気を行う。

換気係

避難誘導係

**2** 消毒する範囲（嘔吐物★から半径約2m）を決め、立ち入らないよう指示する。

2m ★ 2m

**立入禁止**

**3** 必要物品を準備し、消毒液を作る。

処理セット

消毒液

次亜塩素酸Na

物品用意・消毒液作成係

**4** バケツにビニール袋を2重にセットし、以下の个人防护具を着る。

患者・嘔吐処理係

マスク

ガウン

袖は手袋の中へ！

手袋(2重)

シューズカバー

**5** 嘔吐物をペーパータオル等で覆い、外側から内側に集めるように静かに拭き取り、内側のビニール袋に捨てる。

廃棄物

**6** 拭き取り作業後、外側の手袋を外し、**5**の袋に捨てる。

内側の手袋を汚染しないよう、中表にして外す

廃棄物

**7** **6**の袋の中身に消毒液をかけ、袋を密閉する。

消毒液

廃棄物

袋の空気は抜かないで！

外側の袋はそのまま

**8** **2**で決めた消毒範囲をペーパータオル等で覆い、消毒液をかける。（10分程度置く）

消毒液

バケツ等に嘔吐した時も、周辺の消毒を忘れずに！

**9** 消毒範囲内に机や椅子の足、壁、備品などがある場合、消毒液で丁寧に拭く。

よ3し

**10** 手袋・ガウン・シューズカバーを外して外側のビニール袋に捨て、**手を洗う**。

衣服等を汚染しないよう、中表にして外す

**11** 10分程度経過後、新しい手袋をつけて**8**のペーパータオルを集め**10**の袋に捨てる。

廃棄物

外側の袋に捨てる

**12** 最後に、手袋・マスクを外して**10**の袋に捨て、密閉する。

顔等に触れずにヒモ部分を持って外す

袋の空気は抜かないで！

**13** 作業後は、石鹸と流水でしっかりと手洗いを行う。

夢の共演♪  
手洗い動画公開中！

**14** 消毒した場所は、金属部分などを中心に水拭きを行う。

清潔な布で！

**15** 消毒後も最低1時間以上は換気をする。

**16** ウイルスは、症状回復後も便中に排出され、環境中でもしばらくの間生存するため、嘔吐箇所に限らず、よく触れる場所（ドアノブ等）の消毒も行う。